

## 第28回

# 秋田腎不全研究会

## プログラム

日時：令和6年12月8日（日）9：45～16：00

会場：秋田市アトリオン 地下1階 多目的ホール

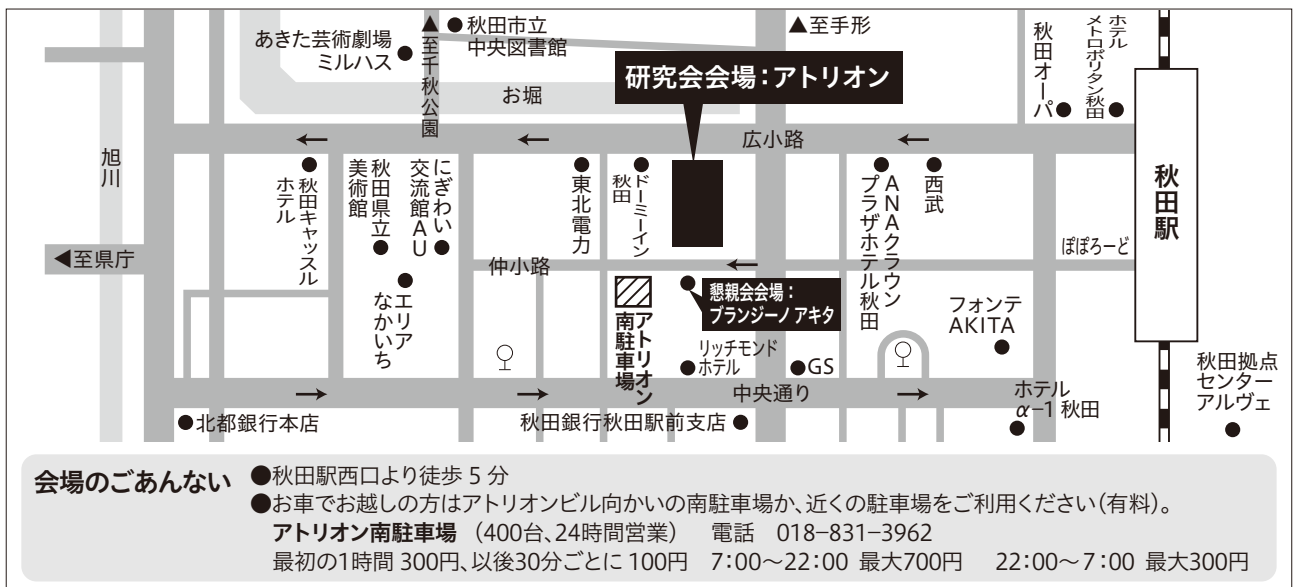
〒010-0001 秋田県秋田市中通二丁目3-8 TEL：018-836-7803

会長：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀧友則

当番幹事：秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部 准教授 齋藤 満

主催：秋田腎不全研究会

後援：公益社団法人秋田県臨床工学技士会



### ご参加されるみなさまへ

- 参加費1,000円(懇親会費を含む)を9：15～、会場受付で申し受けます。参加証を着用の上、ご入場下さい。なお、マスク装着をお願い致します。学生の方は参加費免除とさせていただきます。受付に学生証を提示して下さい。
- 座長の方は、ご担当セッション開始時間10分前までに、会場内の「次座長席」にご着席下さい。時間内で終了頂けるようにご指示をお願い致します。
- 演者の方は、発表セッション開始30分前までに、PC受付にお越し下さい。USBメモリでの発表データを提出、動作確認を行って下さい。  
ご発表の10分前までに、会場内の「次演者席」にご着席下さい。  
口演時間は「発表6分、質疑応答3分」です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法は、PCを使用したPower Pointによるプレゼンテーションとなります。事務局で会場に用意するPC環境は、Microsoft Windows11、office365です。PowerPoint 2007 以降のバージョンを使い、pptxファイルで保存して下さい。  
スライドを作成する場合は、基本的にスライドサイズを16：9に合わせて作成願います。Macintoshをご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者をご自身のPCを持参されることを推奨致します。その際、PCの映像出力端子はHDMIが備わったものをご用意下さい。この端子がないPCをお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の参照ファイルは必ずPower Pointのファイルと同じフォルダに入れて下さい。  
会場では、各演者ご自身で演台上の機材(マウス、キーボード)を用いて、スライドの操作をして下さい。  
後日、秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて、令和7年1月31日(金)までに「〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局」宛に提出して下さい。
- 臨床工学技士/その他部門、看護師部門、医師部門の三部門において各一演題ずつ、優れた発表の方に、優秀発表賞として賞状と賞金5万円を授与致します。また、次点の方に、準優秀発表賞として賞状と賞金2万円を授与致します。受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。
- 利益相反の情報開示について：発表内容が臨床研究である場合には、筆頭発表者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無をお示し頂きます(共同発表者の利益相反は開示不要。培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外)。タイトルスライドの次などに利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

- 幹事は、11月20日(水)18:00よりWeb会議 (Zoom) を用いた非対面形式において開催致します。ご参加される幹事の先生方には、メールでWeb会議ご参加用URLをお知らせし、幹事会資料も併せてお送り致します。
- 公益社団法人 日本医師会生涯教育制度、生涯教育講座「2単位」取得が可能です。
- 一般社団法人 日本透析医学会、地方学術集会「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人 日本腎不全看護学会、慢性腎臓病療養指導看護師 (CKDLN) 認定「6ポイント」取得が可能です。
- 一般社団法人 日本腎臓学会、腎臓専門医資格更新のための「1単位」取得が可能です。
- 公益社団法人 日本臨床工学技士会の血液浄化専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。
- 企業展示会を地下1階「イベント広場」において併設致します。

## ■ 開会の辞 (9:45~9:50)

会長 羽瀨 友則

### I. 臨床工学技士・その他部門

#### セッション1. 医療安全・水質・感染対策 (9:50~10:26)

座長 小山内康貴 (秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター)

##### 1. 当院透析室における医療安全の取り組み

社会医療法人明和会 中通総合病院 血液浄化療法部	クドウ ○工藤 宜子、今西 望、庄司 裕太、高島 俊介、 平塚 広樹、村上 亨、鈴木由美子
同 泌尿器科	ノリコ 齋藤 拓郎、秋濱 晋

##### 2. 当院における在宅透析水質管理

医療法人あけぼの会 こまち透析クリニック	アオヤギ ○青柳 武志、草薨 寿文、熊地 望、寺邑 朋子、 守澤 隆仁、泉谷 晴義、志戸田 優
同 花園病院	タケシ

##### 3. 超音波診断装置プローブのATP測定による清浄度の定量評価

秋田赤十字病院 血液浄化療法課	タグチ ○田口 愛菜、加賀谷亮太、松岡 厚志、児玉 健太、 成田 文侑、三上 慶大、清水 有華、利部 悠、 大沢 元和
同 腎臓内科	アイナ 佐藤 隆太、朝倉 受康、畠山 卓

##### 4. 2024年秋田県透析施設における透析用洗浄剤・塩素ガス発生予防策についての現状調査

公益社団法人秋田県臨床工学技士会	クマガイ ○熊谷 雄太、田中 雅徳、平塚 広樹、小林 浩悦、 佐藤 賢行
	ユウタ

### II. 看護師部門

#### セッション2. 服薬管理・運動 (10:30~10:57) 座長 渡邊明日香 (おのば腎泌尿器科クリニック)

##### 5. 外来透析患者の服薬状況と服薬アドヒアランスの実態調査

JA秋田厚生連大曲厚生医療センター 透析室	アイバ ○相場 麻弓、高橋佳代子、高階 静、熊澤 光明
	マユミ

##### 6. 内服管理確認テスト導入後の腎移植直後患者における免疫抑制薬内服忘れと対処行動の現状

秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階	アイバ ○相庭 結花、渡部ますみ、伊藤 歩、夏井 遼、 鈴木 友花
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座	ユイカ 山本 竜平、齋藤 満、羽瀨 友則

##### 7. ADL全介助レベルとなった壮年期透析患者に対する透析時運動療法の効果

社会医療法人明和会 中通総合病院 血液浄化療法部	イブキ ○伊吹 千春、鈴木 大生、佐藤 岳叶、石垣 磨奈、 阿部 光璃、柏崎あゆ梨、安田茉美加、鎌田 早織、 小熊菜緒子、浅野 彩子、上野 睦子、鈴木由美子、 音成 絵美
同 泌尿器科	チハル 齋藤 拓郎、秋濱 晋

### セッション3. 臨床課題・教育 (11:00~11:27)

座長 音成 絵美 (社会医療法人明和会 中通総合病院 血液浄化療法部)

#### 8.A 病院の透析患者の高齢化に伴う透析通院における課題と展望

J/A秋田厚生連雄勝中央病院 透析センター ○柴田<sup>シバタ</sup>奈津子、佐藤 明子、佐藤 慶子

#### 9. 血液透析患者の義足が変更されていることに気付かなかったインシデント

~P-mSHELLモデルを用いた事例要因の分析から見えた課題~

由利組合総合病院 透析センター ○入江<sup>イリエ</sup> 智世、渋谷<sup>トモヨ</sup>めぐみ、鈴木 淳、大友 聡子、  
同 泌尿器科 坊良 由可  
木村知奈美、高橋 修平、高山孝一郎

#### 10.A 病院における透析室スタッフの知識・技術についての実態調査

JCHO秋田病院 人工腎センター ○岩庭<sup>イワバ</sup> 遥香、松森<sup>ハルカ</sup> ゆか

### ■ 特別講演 1 (11:30~12:00)

共催：扶桑薬品工業株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

#### 『上肢の痛み 診断と治療のススメ』

岩手医科大学 整形外科学教室 講師 ○佐藤<sup>サトウ</sup>光太郎<sup>コウタロウ</sup> 先生

### ■ 特別講演 2 (12:05~12:35)

共催：キッセイ薬品工業株式会社/株式会社三和化学研究所

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

#### 『今後のPTH管理の方向性』

昭和大学藤が丘病院 内科系診療センター 内科(腎臓) 准教授 ○溝瀨<sup>ミゾ</sup> 正英<sup>マサヒデ</sup> 先生

### ■ ランチョンセミナー (12:40~13:40)

共催：協和キリン株式会社

座長 秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部 准教授 齋藤 満

#### 『透析患者における高リン血症治療薬の現状と展望』

~テナパノル塩酸塩(フォゼベル錠)への期待~

医療法人社団日高会 日高病院 学術研究センター・腎臓病治療センター 研究統括部長 ○永野<sup>ナガノ</sup> 伸郎<sup>ノブオ</sup> 先生  
東京女子医科大学 客員教授

### ■ 第12回 秋田腎不全研究会奨励金「受賞発表」(13:45~13:55)

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

『末期腎不全患者のための腎代替療法選択について定期的なレクチャー開催への取り組み』

市立秋田総合病院 泌尿器科 ○三浦<sup>ミウラ</sup> 喜子<sup>ヨシコ</sup>

### ■ 第13回 秋田腎不全研究会奨励金「表彰」(13:55~14:00)

『当院と関連施設における腎生検症例の血清M蛋白陽性率とMGRS症例の頻度についての検討』

秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科学講座 ○坂口<sup>サカグチ</sup> 舞<sup>マイ</sup>

### Ⅲ. 医師部門

#### セッション4. 症例検討 (14:05~14:32)

座長 奈良 健平 (秋田赤十字病院 泌尿器科)

##### 11. 化学療法中の腫瘍崩壊症候群に対して血液透析を導入した症例

平鹿総合病院 泌尿器科 ○阿部<sup>アベ</sup> 俊、鈴木 丈博、伊藤 卓雄、五十嵐龍馬<sup>スグル</sup>

##### 12. 1型糖尿病による慢性腎不全の若年女性で腎代替療法を施行せずに拳児をえた1例

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 ○関根<sup>セキネ</sup> 悠哉、佐藤 博美、小林 瑞貴、山本 竜平、  
沼倉<sup>ヌウヤ</sup> 一幸、齋藤 満、成田伸太郎、羽瀨 友則

##### 13. 当院における透析腎癌6例の検討

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 泌尿器科 ○高橋<sup>タカハシ</sup> 佳子、高橋 祥太、市村 靖、飯沼 昌宏<sup>ヨシコ</sup>

#### セッション5. 臨床検討 (14:35~15:20)

座長 熊澤 光明 (大曲厚生医療センター 泌尿器科)

##### 14. 当院での腹膜透析患者におけるシェアソースの使用状況

由利組合総合病院 泌尿器科 ○木村知奈美、高橋 修平、佐藤 一成、高山孝一朗<sup>キムラチナミ</sup>

##### 15. 内シャントPTAにおけるステントグラフトの使用経験

市立秋田総合病院 泌尿器科 ○加藤<sup>カトウ</sup> 大、高橋 誠、三浦 喜子、里吉 清文、  
前野 淳、石田 俊哉  
同 臨床工学センター 奈良 正敬、田中 雅徳<sup>ダイ</sup>

##### 16. 当院におけるテナパノル塩酸塩錠の使用経験

能代厚生医療センター 泌尿器科 ○佐々木<sup>ササキ</sup> 禎、小峰 直樹、提箸隆一郎<sup>ヨシキ</sup>

##### 17. 腎移植と排尿機能の関連について

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 ○梶原<sup>カジワラ</sup> 知佳、齋藤 満、森 瑞季、青山 有、  
関根 悠哉、佐藤 博美、小林 瑞貴、山本 竜平、  
沼倉 一幸、成田伸太郎、羽瀨 友則<sup>チカ</sup>

##### 18. 腎不全という名のスティグマ

あきた腎・膠原病・リウマチクリニック 内科 ○富樫<sup>トガシ</sup> 賢<sup>マサル</sup>

#### ■ 総会 (15:20~15:35)

会長 羽瀨 友則

#### ■ 事務局からのお知らせ (15:35~15:45)

秋田腎不全研究会 事務局長 齋藤 満

#### ■ 優秀発表賞の発表 (15:45~15:55)

当番幹事 齋藤 満

#### ■ 閉会の辞 (15:55~16:00)

副会長 大谷 浩

#### ■ 懇親会 (16:15~) ブランジーノ アキタ

\*秋田県赤十字血液センターアトリオン献血ルームがある仲小路側出口の目の前で  
秋田市中通2-2-7 トラストワンビル21 B1階